

副業アカデミー FX講座

「ダウ理論」

本道場へ参加された方への配布を目的としております。
無断での使用、転載などを一切禁じます。

(1) ダウ理論とは、値動きの分析の基礎となった理論です

- ・ チャールズ・ダウ（1851～1902）が初めて体系的に構築したチャート分析理論
- ・ 最も古い分析手法ですが、世界中で認知度がスバ抜けて高く今でも十分に通用します

(2) ダウ理論は、6つの基本法則から構成されます

- ① 市場価格はすべての事象を織り込む
- ② トrendは、明確な転換シグナルが発生するまでは継続する
- ③ トrendには3種類ある
- ④ 主要トrendには3段階ある
- ⑤ 平均は相互に確認する
- ⑥ トrendは、出来高からも確認する

ダウ理論を理解すれば、値動きが何故そう動くのか？
という基本の理屈を知ることができます

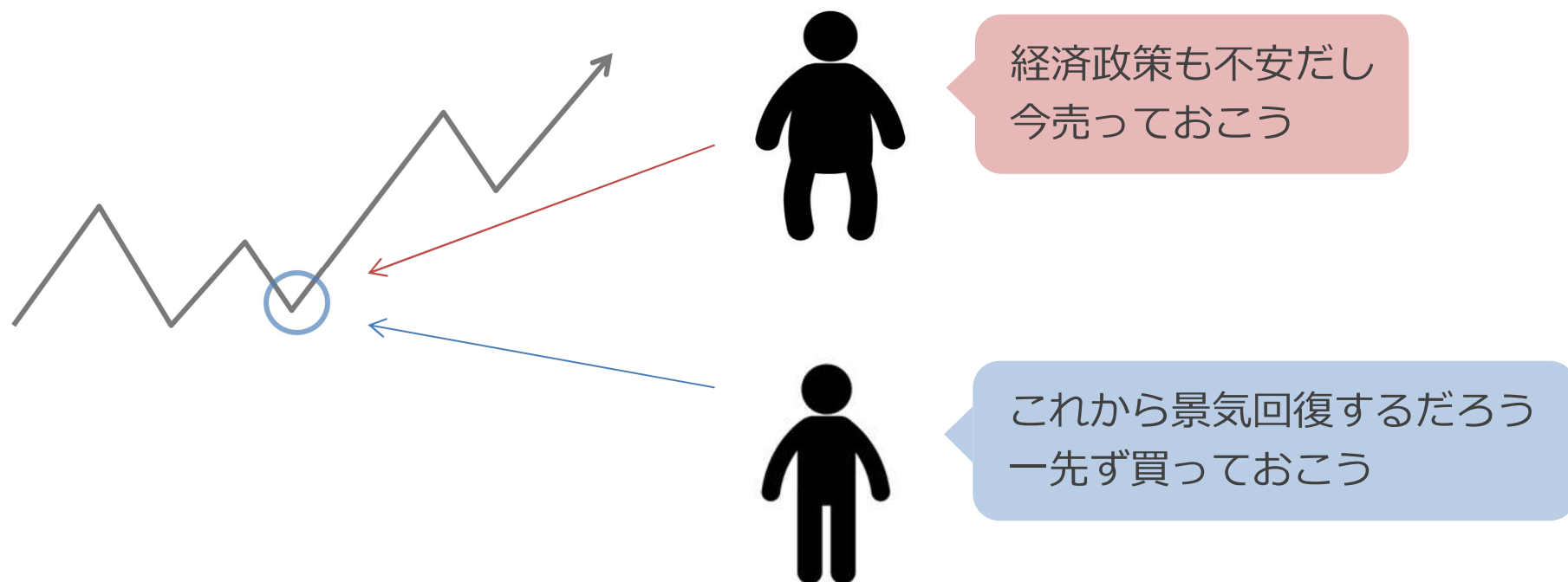
1. 市場価格はすべての事象を織り込む

市場価格はすべての事象を織り込むとは？

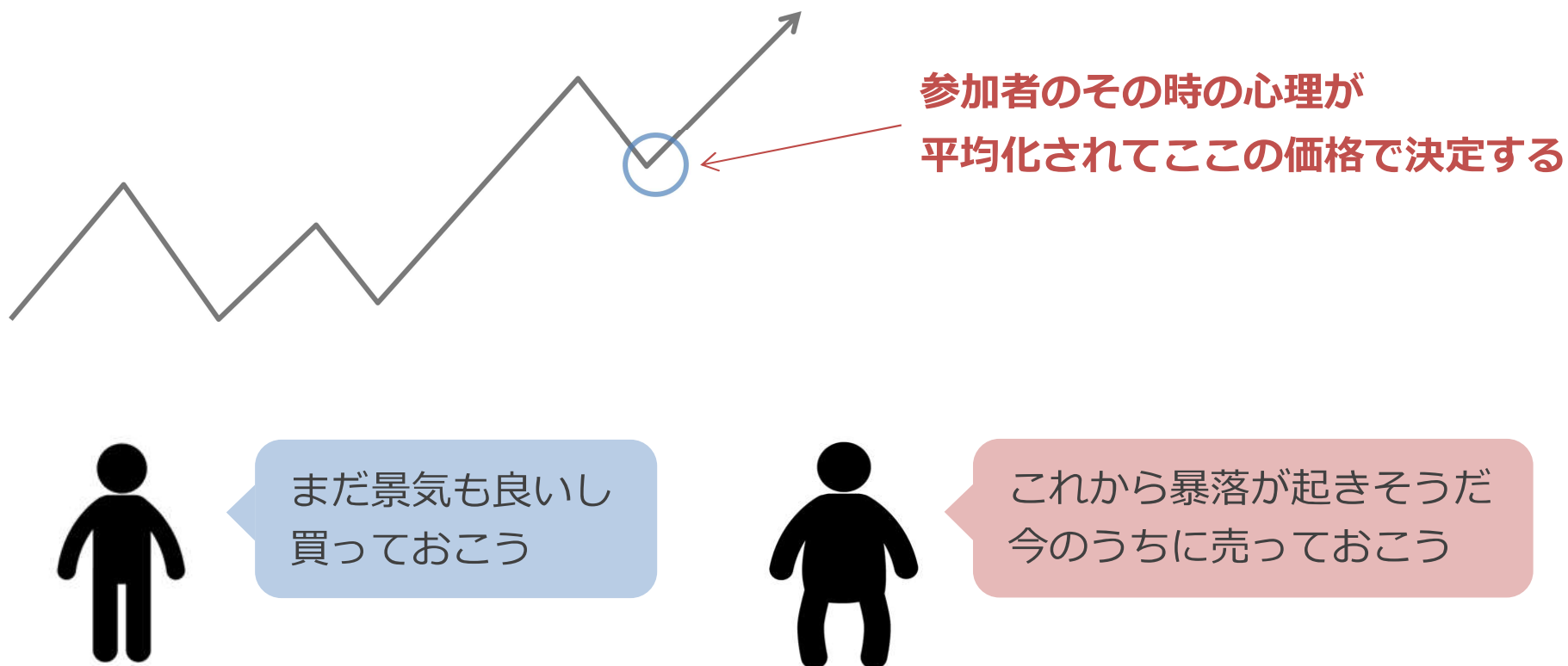
市場価格からどのようなことが読み取れるのか知みましょう

- ・ 市場価格は、参加者のこの価格なら売買しても良いという合意で決定する
- ・ 過去の値動きから今の相場参加者の心理状態、方向感が判断できる

市場価格には、その時々参加者の思惑が事前に組み込まれている



1 - 1. 値動き自体が情報になる

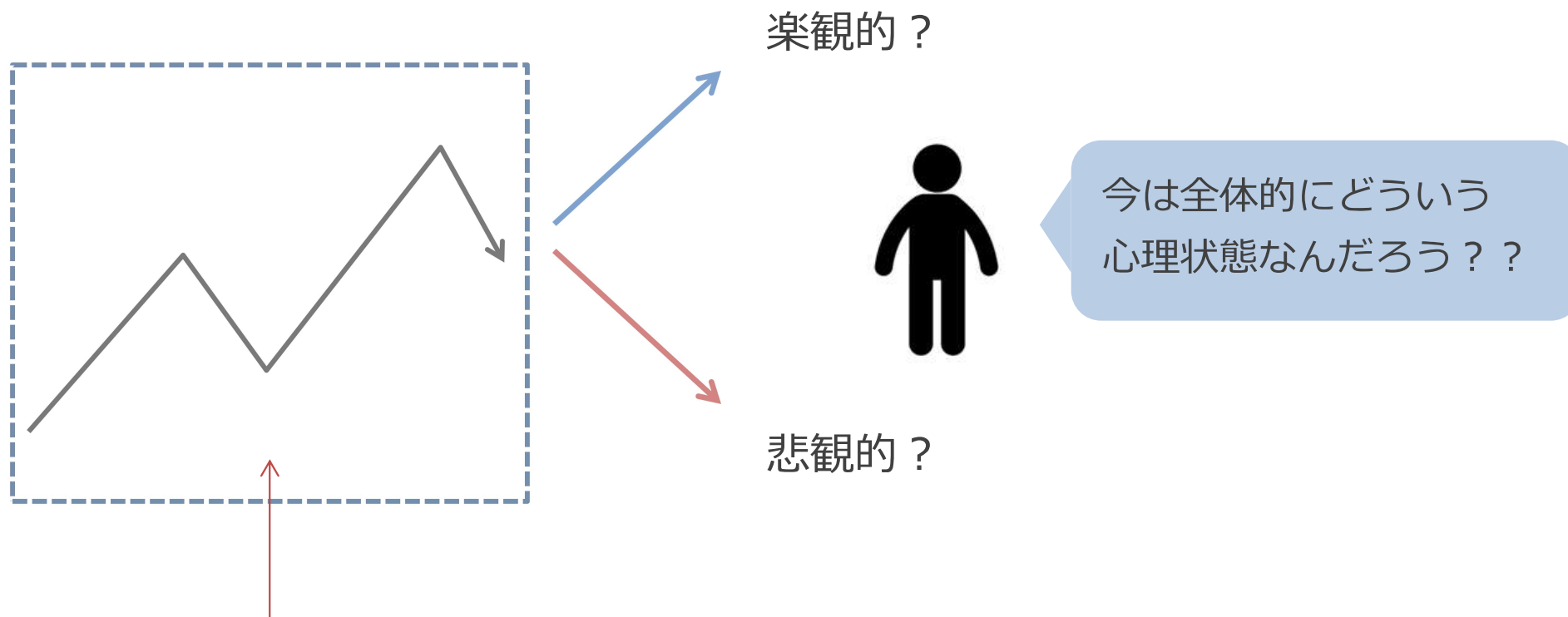


値動きにはすべての情報が想定されている

政府が発表する経済統計、企業の業績、自然災害など予測不可能な事象に至るまであらゆる事象は全て平均化され市場価格に反映されている、という考えです。

この考えから、情報ではなく値動きが最も重要である、と言えます。

1 - 2. 過去の値動きから今を知る



過去の値動きに今の参加者の心理状態が表れている

過去の値動きは今後の値動きの兆しになる

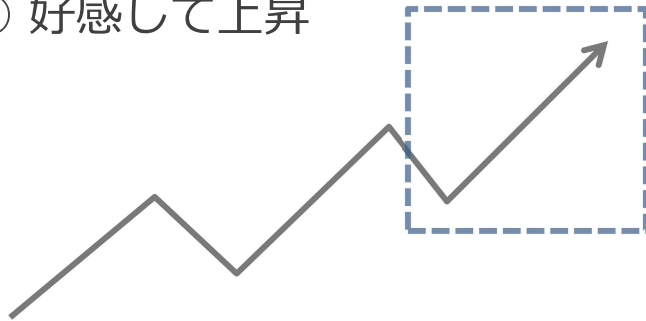
過去の値動きは、相場参加者の心理状態の推移の痕跡となって残っています。

今後の値動きが上昇しやすいのか、下落しやすいのか、は上記のように過去の心理状態の推移を見ることで、ある程度想定することができます。

・ 補足 情報に対する値動きの反応例 [好材料]

・ 情報が好材料の場合

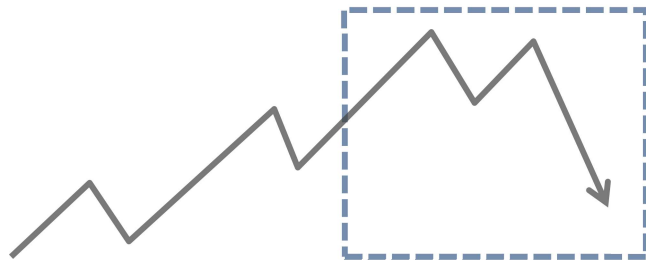
① 好感して上昇



楽観的に素直に反応

経済成長が順調だ！
これは買うしかない！

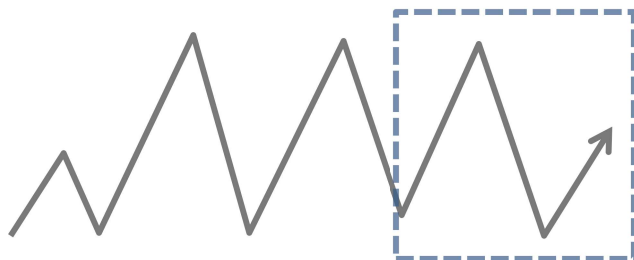
② 好材料出尽くして下落



地合いの弱さを示唆

これ以上買うには
もっと他に何かないとなあ

③ 反応無し



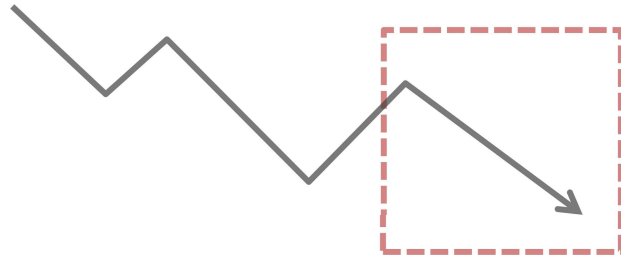
買いと売りの拮抗

買うにも売るにも
状況が悪いな、、、

・ 補足 情報に対する値動きの反応例 [悪材料]

・ 情報が悪材料の場合

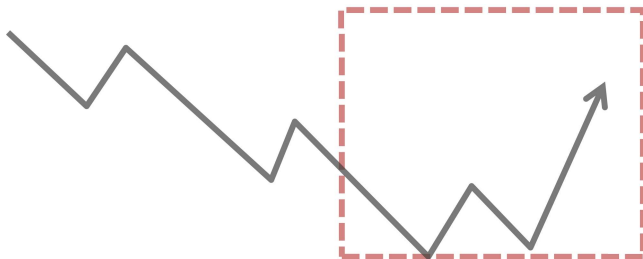
① 嫌気して下落



悲観的に素直に反応

経済成長が悪化しているぞ
とても買える状況じゃない

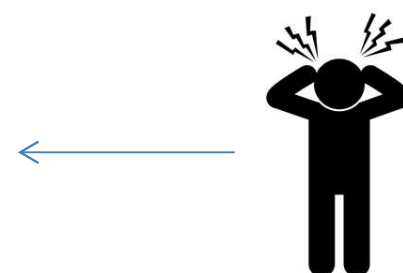
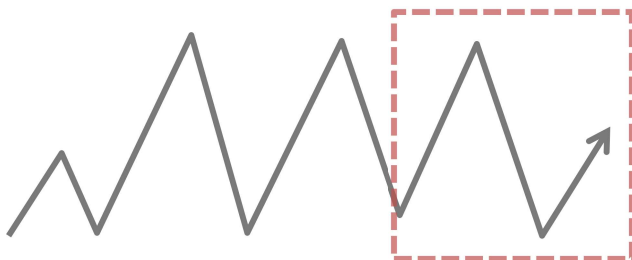
② 悪材料出尽くして上昇



地合いの強さを示唆

これ以上はもう大丈夫だろ
買ってみるか！

③ 反応無し



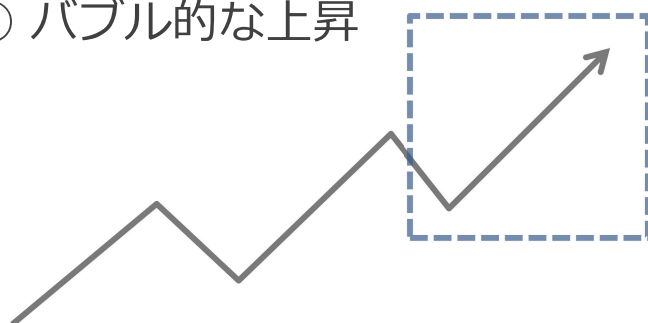
買いと売りの拮抗

買うにも売るにも
状況が悪いな、、、

・ 補足 情報に対する値動きの反応例 [無材料]

・ 情報がどちらでもない場合

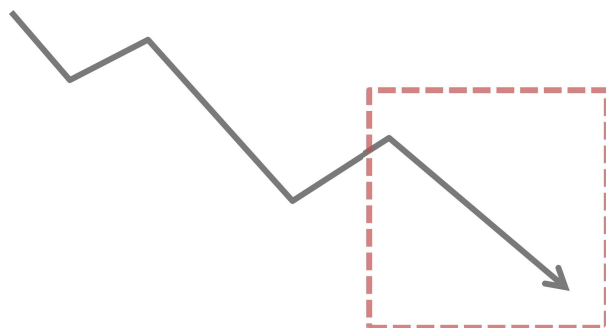
① バブル的な上昇



ひたすら熱狂的に買いの流れ

今は買う以外考えられない！
買え！買え！

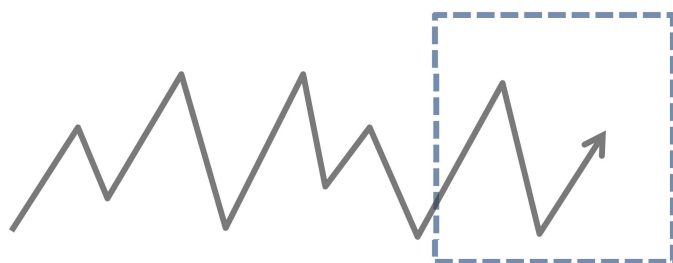
② ヒステリー的な下落



絶望感が支配し売りの流れ

もう経済状況は最悪だ、、
売るしかない、、

③ 反応無し

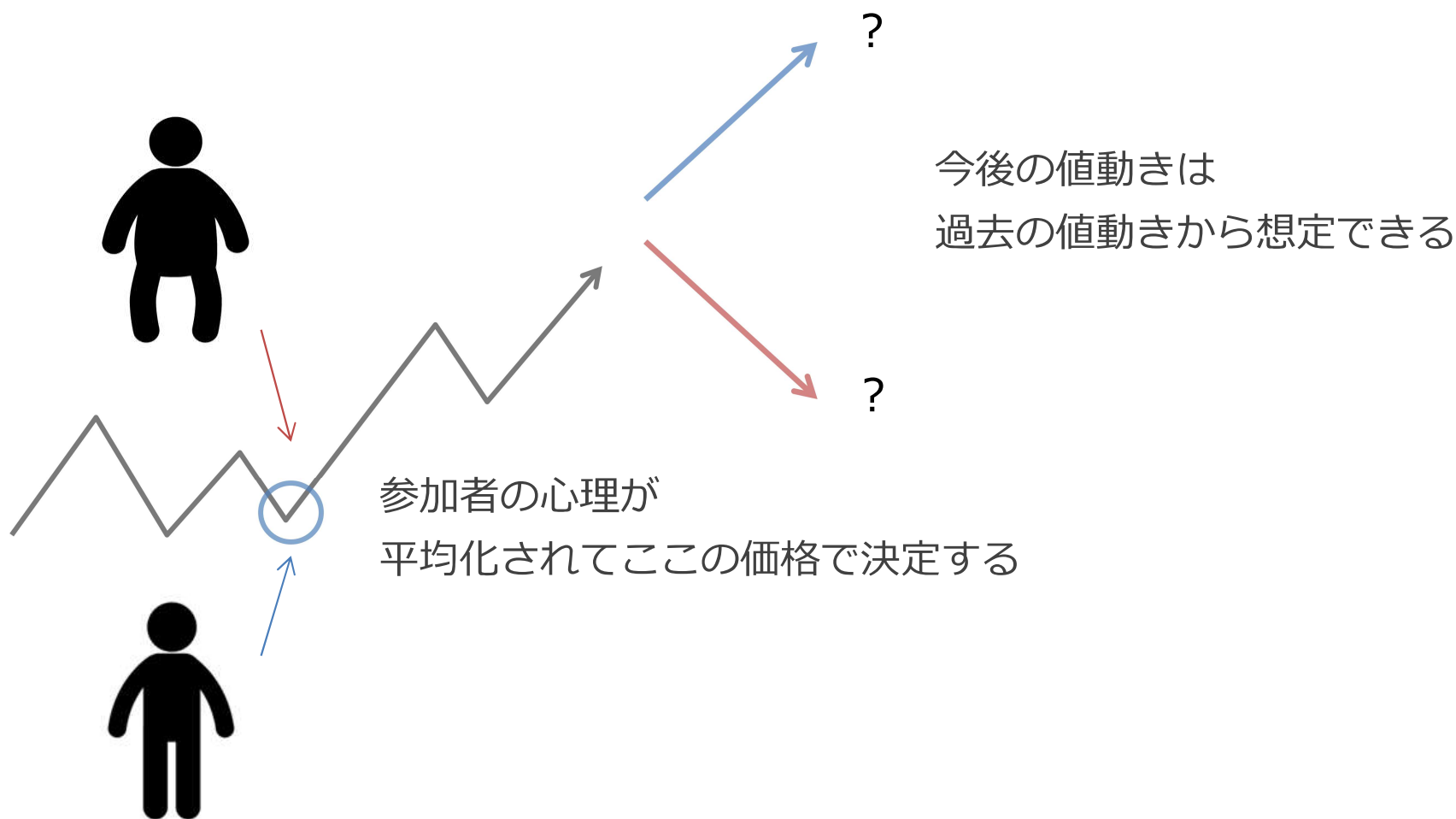


方向感が無い

今買うにも売るにも
何も理由がないな

市場価格はすべての事象を織り込む まとめ

- 1 値動き自体が情報になる | 値動きにはすべての情報が想定されている
- 2 過去の値動きから今を知る | 過去の値動きは今後の値動きの兆しになる



2. トrendは明確な転換シグナルが 発生するまでは継続する

トレンドは明確な転換シグナルが発生するまでは継続する とは？

どのような状態であればトレンドなのか、トレンドの定義を知りましょう

- ・ダウ理論の中で、最も重要な理論
- ・トレンドの定義を知れば、初心者がやりがちな不用意な逆張りを避けることができる

トレンドには広く知られる定義があります

この定義から、いつまでがトレンドなのか判断できます

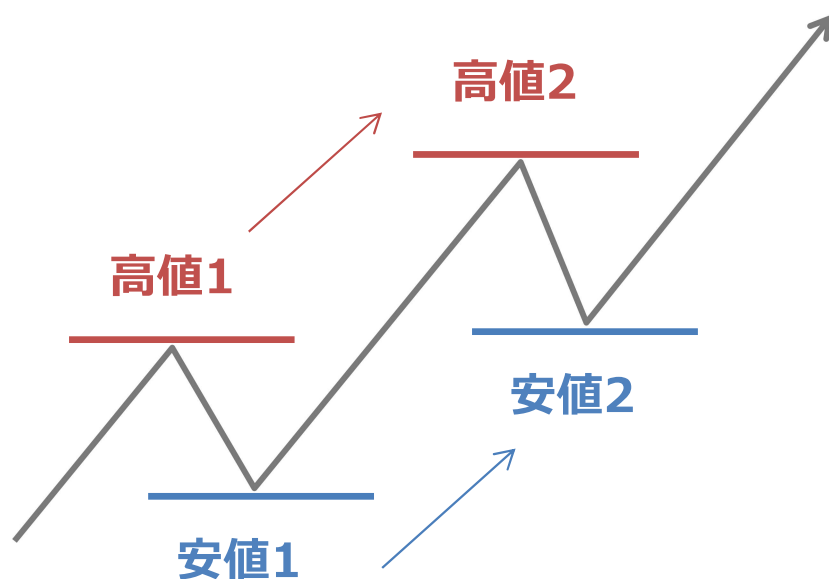


今ってトレンドは続いているのかな？
それとも終わってるのかな？



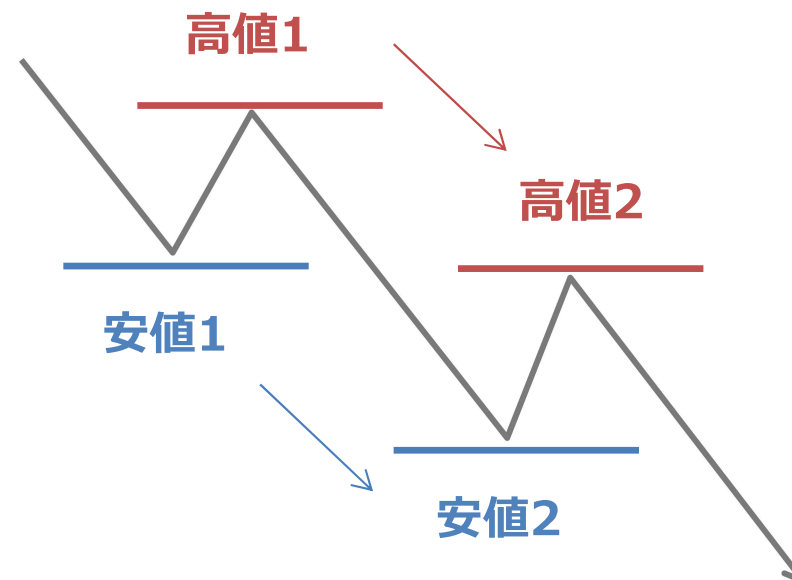
2-1. トレンドの定義

上昇トレンド



上昇トレンドは
安値と高値が**切り上がって推移する**

下降トレンド

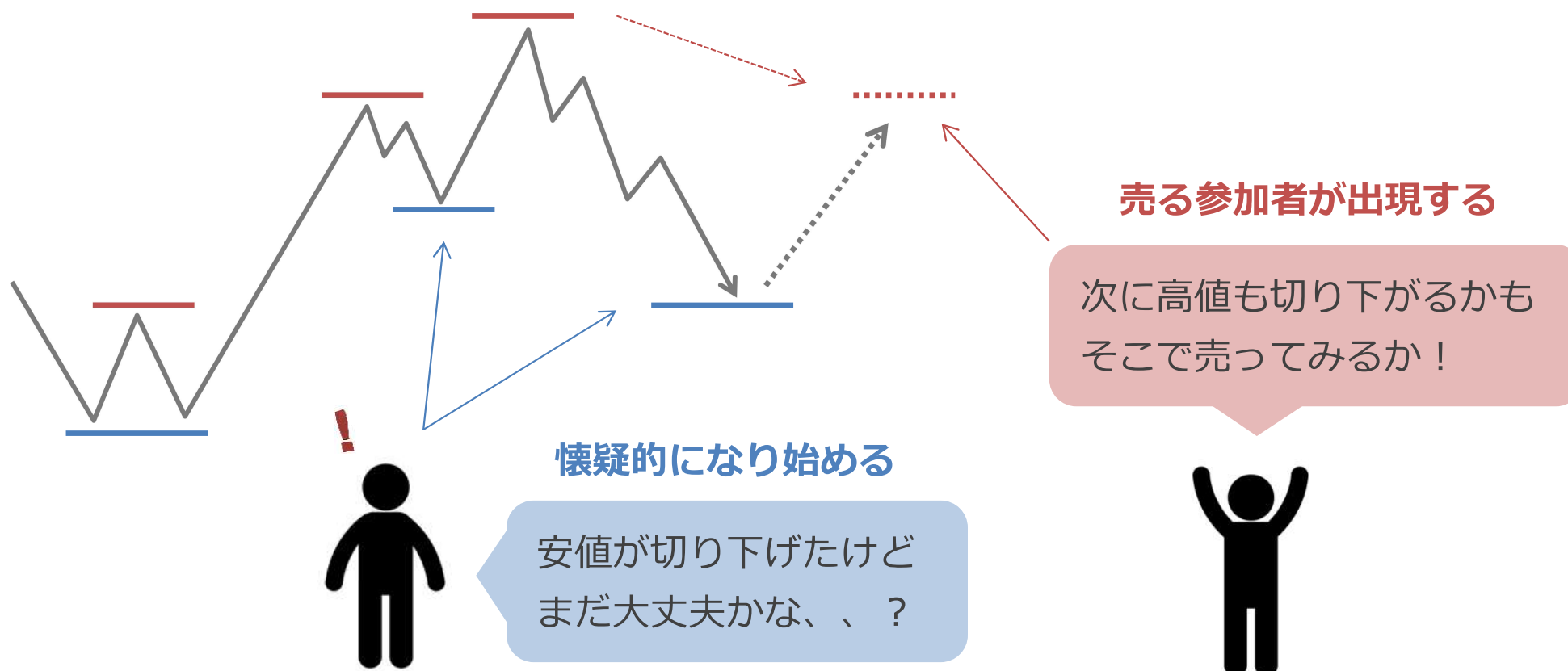


下降トレンドは
安値と高値が**切り下がって推移する**

トレンドは、安値と高値の推移から判断する

トレンドの定義は簡単で、安値と高値が切り上がって推移しているのか、それとも切り下がって推移しているのか、の判断基準で定義しています。

2-2. トレンドの変化

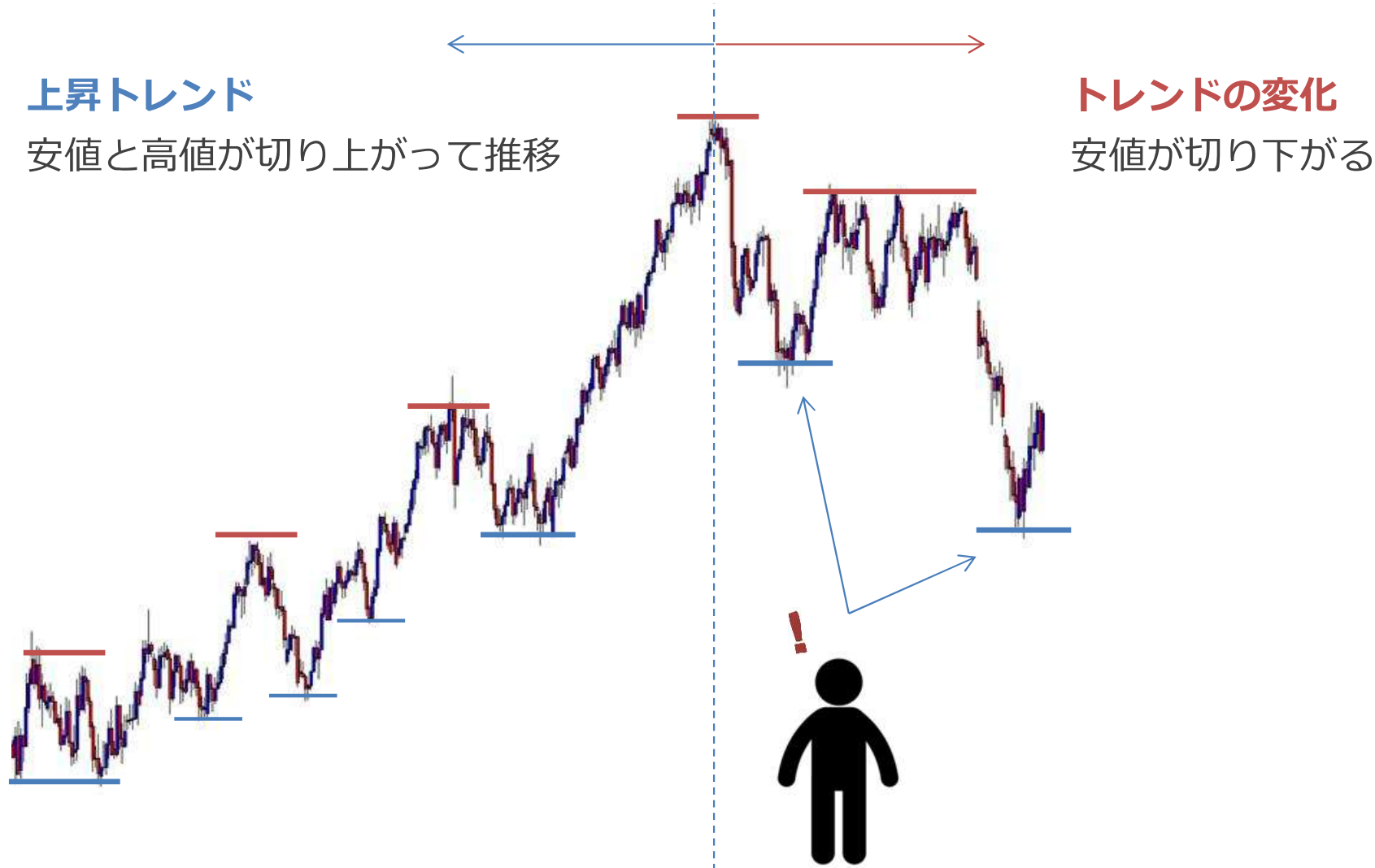


安値が切り下がると、トレンドに変化が出始める

買い目線の参加者は、安値の切り上がりを確認して買っています。その後、一度でも安値の切り下がりが起きると、それを基準に売り目線の参加者が出現し始めるので力関係が崩れてきて、トレンドの流れに変化が生じます。

トレンドは明確な転換シグナルが発生するまでは継続する まとめ

- 1 **トレンドの定義** | 安値と高値の推移から判断
- 2 **トレンドの変化** | 安値が切り下がると、トレンドに変化が出始める



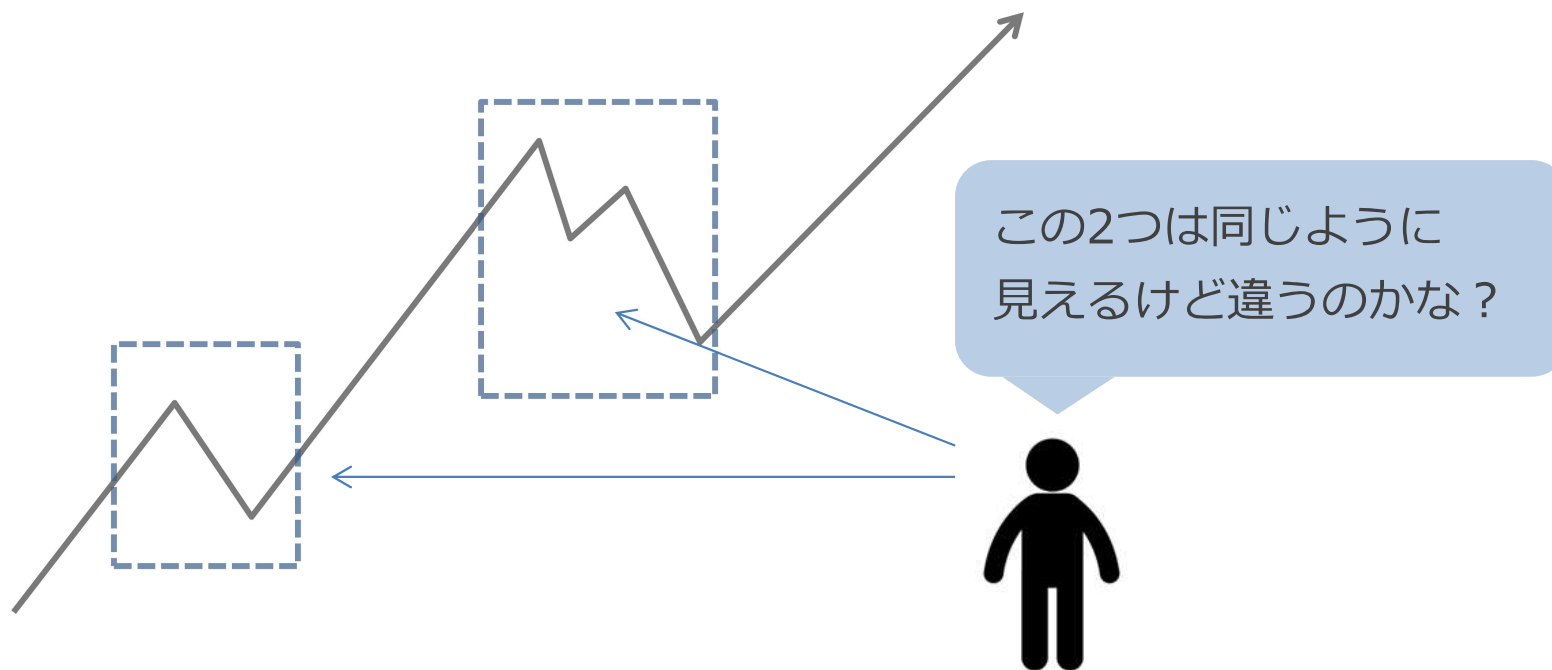
3. トレンドには3種類ある

トレンドには3種類ある とは？

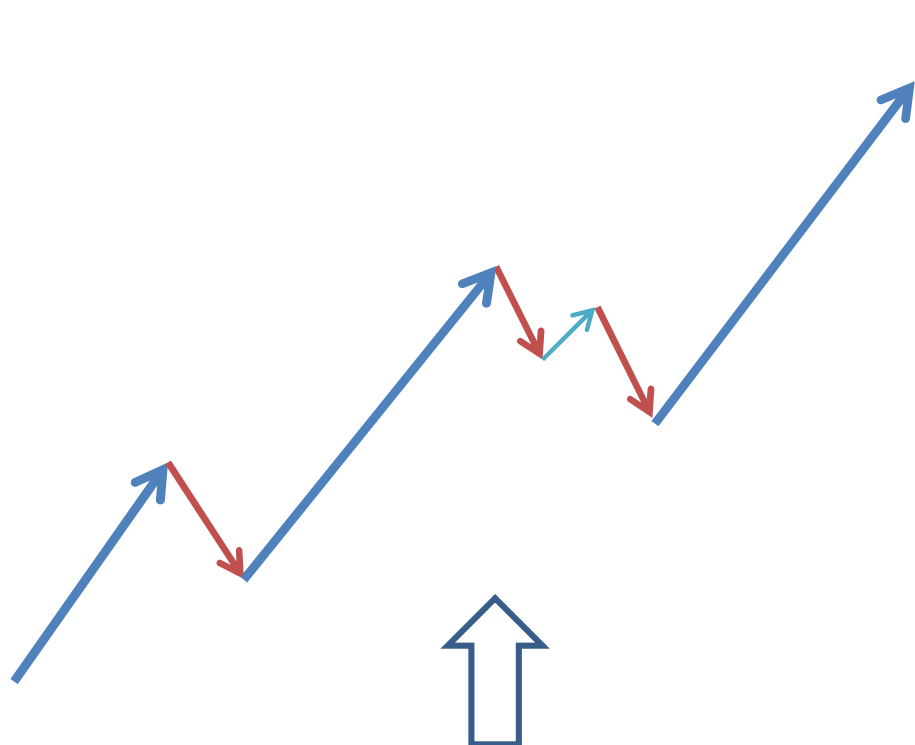
トレンドには3種類あり、各トレンド別の性質の違いを知りましょう

- ・トレンドは強い相場の方向性を表すが、一方通行には動かない
- ・トレンドの種類によって、トレンドの期間、値動きの幅が変わってくる

一見すると1つのトレンドの値動きに見えるが
3種類のトレンドで構成されている



3 - 1. 3種類のトレンド



値動きは3種類のトレンドから構成される

主要トレンド：メインの値動き

1年～数年のサイクルで続く長期トレンド。
このトレンドが値動きに大きく影響する。

二次トレンド

数週間～数ヶ月程度のサイクルのトレンド。
主要トレンドの動きを修正し逆に動く。

小トレンド

1時間～1ヶ月未満のサイクルのトレンド。
二次トレンドの動きを修正し逆に動く。

為替の値動きはトレンドによって支配されている

ダウ理論ではトレンドを、「主要トレンド」「二次トレンド」「小トレンド」の3つに分類
していて、為替の値動きはこの3つのトレンドが相互に影響しあって動いています。

3-2. トレンドの修正の動き

ドル円週足

ドル円の値動きは、2007年6月から2012年3月まで過去5年間、**長期下降トレンド**[主要トレンド]に大きく影響されていた。



3-3. トレンドの修正幅 [半値戻し]

・週足 2007年6月～2008年8月



トレンドの修正幅は、1/3、50%、2/3の3つの比率に注目する

二次トレンドの修正幅として、通常1/3から2/3の値幅で戻しますが、50%の値幅にあたる半値まで戻すこともよくありますので、3つの比率を基準に注目しましょう。

3-4. トレンドの修正幅 [2/3戻し]

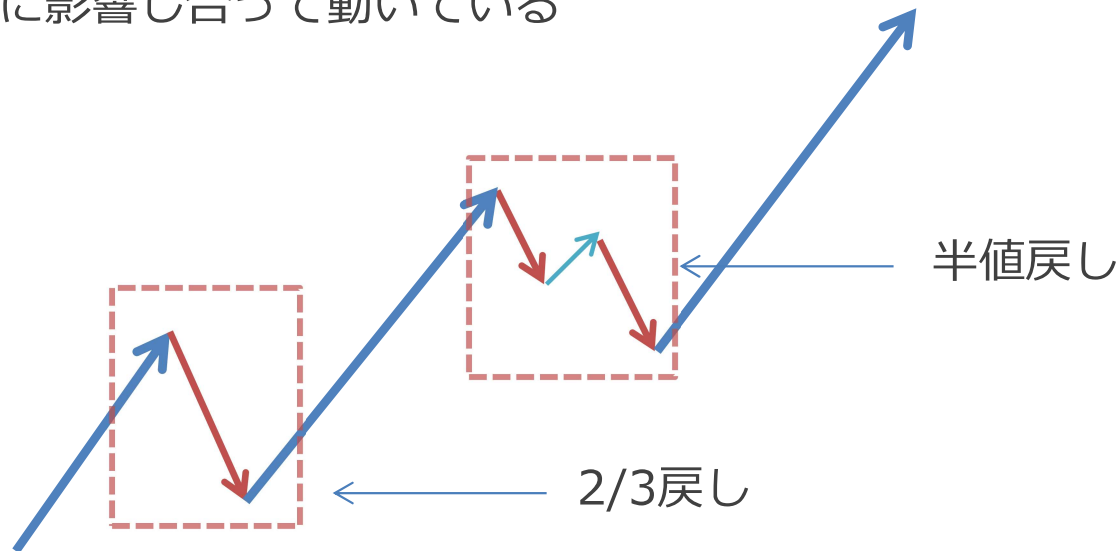
・週足 2008年8月～2009年4月



トレンドには3種類ある まとめ

- 1 **3種類のトレンド** | 為替の値動きはトレンドによって支配されている
- 2 **トレンドの修正の動き** | 二次トレンドは主要トレンドの動きを修正する動きになる
- 3 **トレンドの修正幅** | 1/3、50%、2/3の3つの比率に注目する

値動きは3種類のトレンドから構成され
相互に影響し合って動いている



4. 主要トレンドには3段階ある

主要トレンドには3段階ある とは？

主要トレンドには3段階あり、参加すべきトレンド段階を知りましょう

- ・主要トレンドの各段階によって参加者の心理状態も異なる
- ・新聞やメディアで強く取り上げられ始めた時は要注意

トレンドには始まりがあれば終わりがある

自分が参加すべきトレンド段階を知ればリスクを抑えた取引ができる



なるべく楽な状況の時に取引
したいけど、どういう時を
狙えば良いんだろう？？

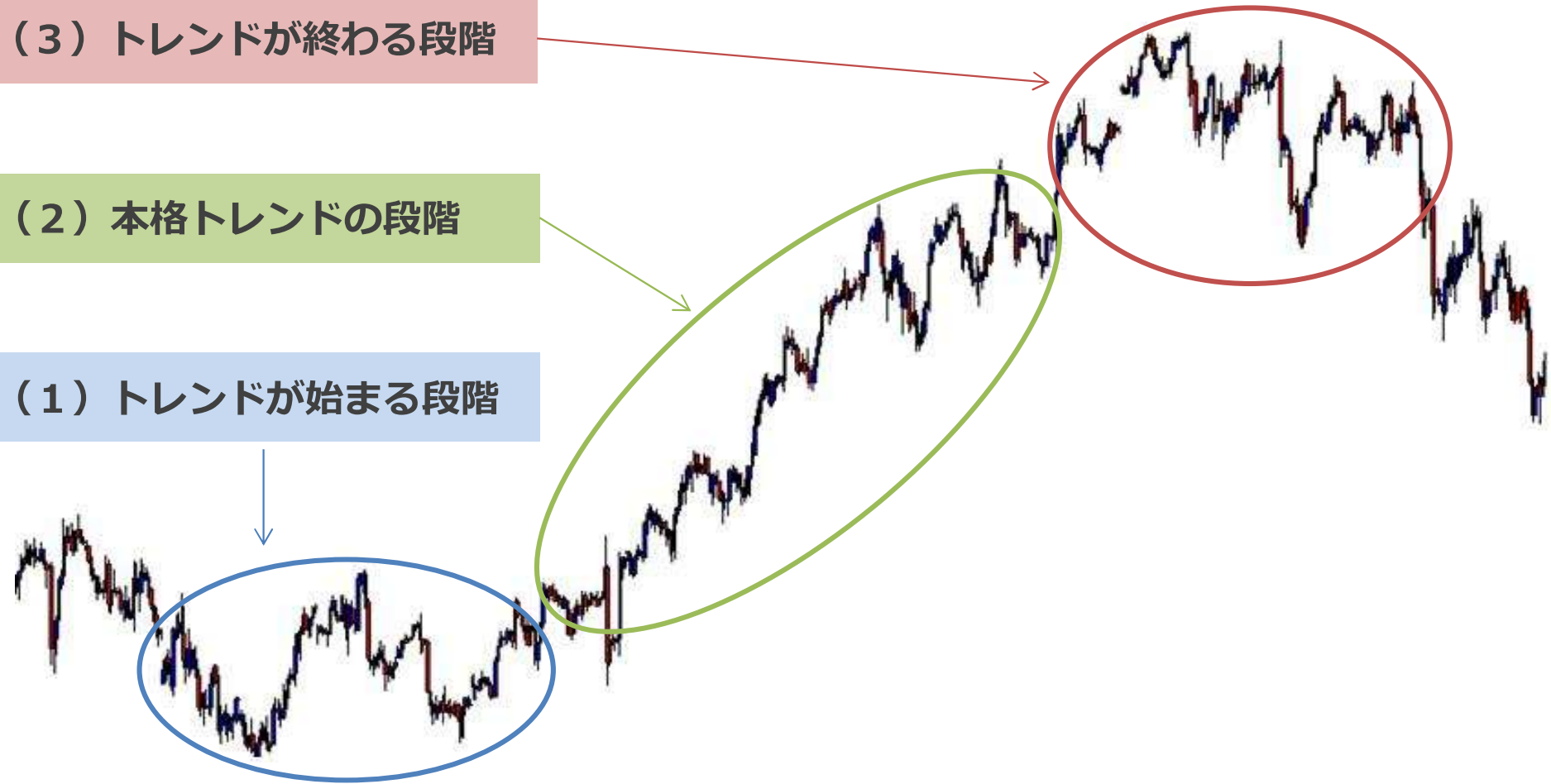


4-1. トレンドの3段階

(3) トレンドが終わる段階

(2) 本格トレンドの段階

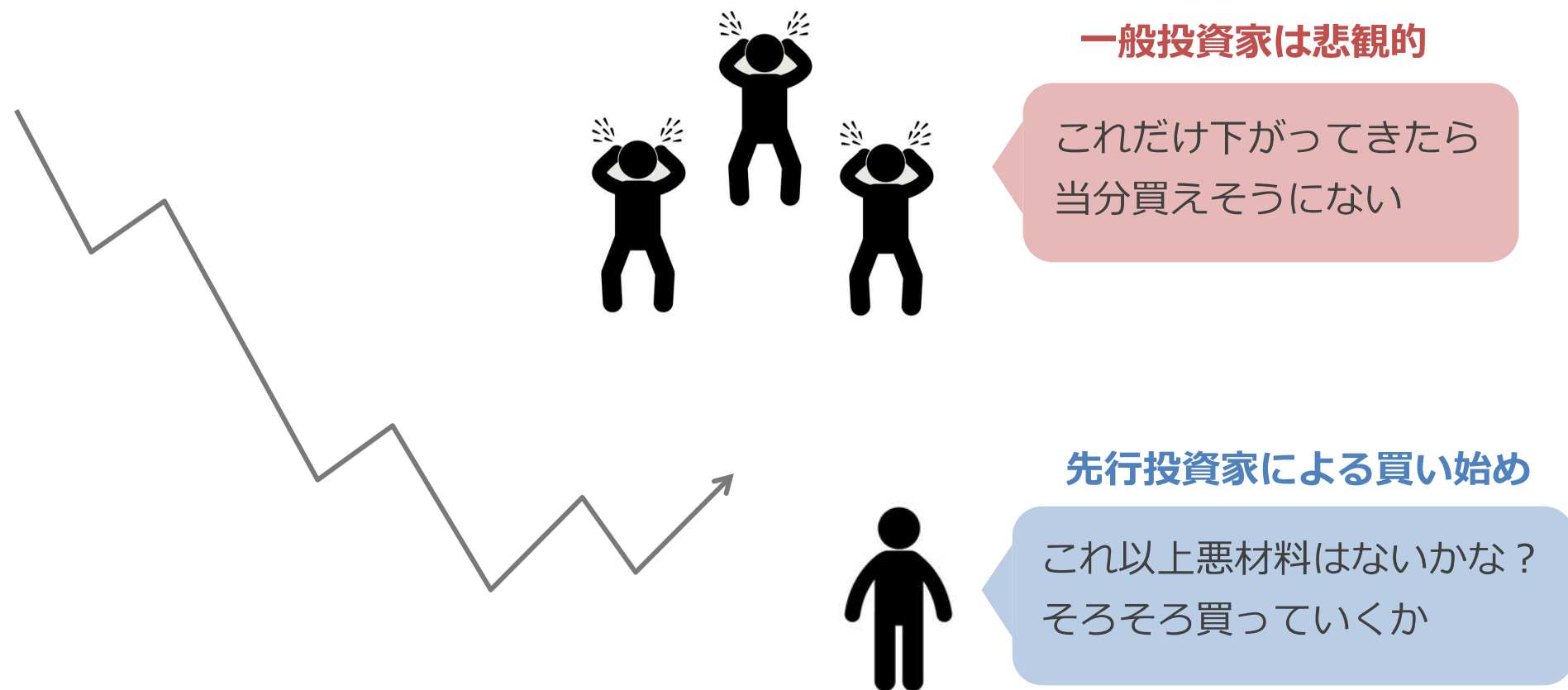
(1) トレンドが始まる段階



トレンドには、参加者の心理状態により3段階の状況に分かれる

3つの局面とは、トレンドが始まる段階、本格トレンドの段階、トレンドが終わる段階、までの流れになります。各局面ごとに参加者の心理状態の違いを把握することが重要です。

4-2. トレンドの始まりの段階

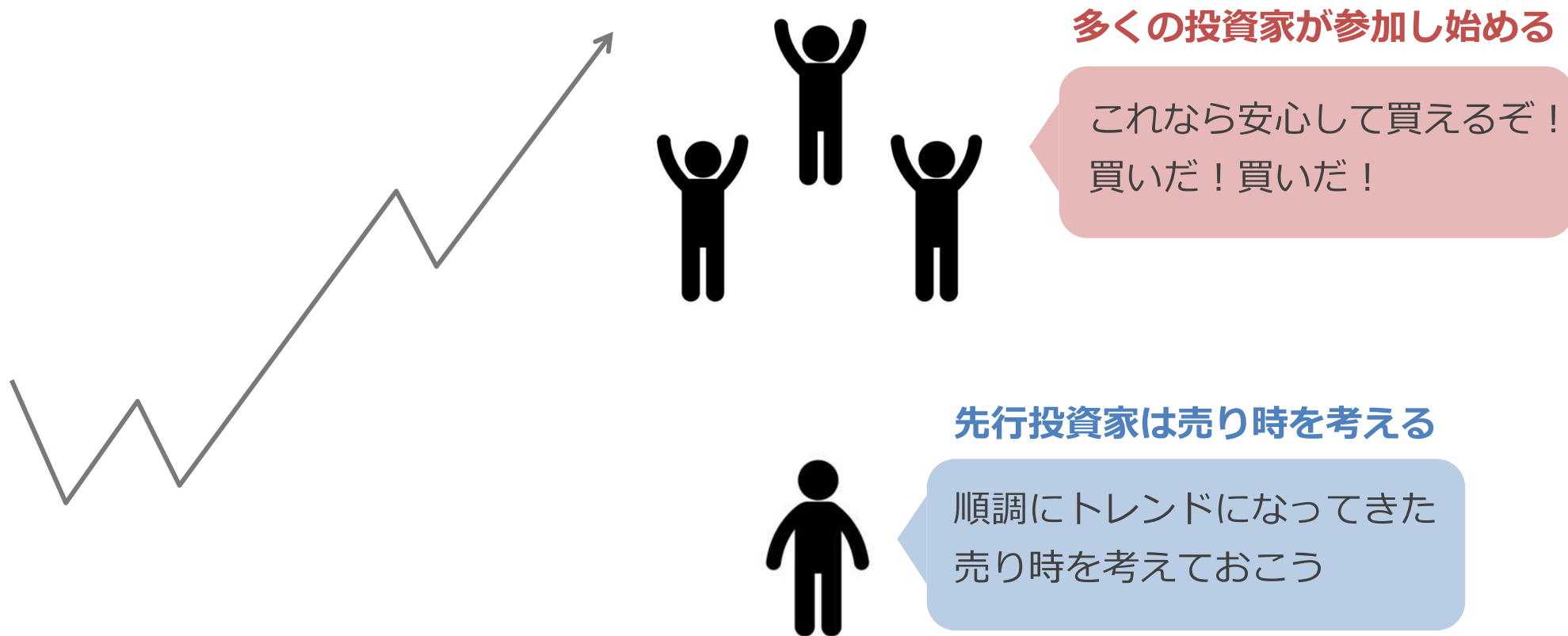


先行投資家は、多くの人が悲観的な状況で買い始める

先行投資家は上記の様に早く買いますが、基本はまだ下落トレンドです。

相場の流れに逆らった「逆張り」になりますので、基本はこの段階での買いは避けます。

4-3. 本格トレンドの段階



多くの投資家が参加し始めるので、強い上昇のトレンドになる

各参加者の目線が買い方向で一致し始めて、本格的にトレンドを形成しだします。

強く上昇して分かりやすいトレンドになり、通常この段階から買っていくのを推奨します。

4-4. トrendが終わる段階



一般投資家が遅れて参加し始める

最近景気もいいみたいだし
買ってみるか！



先行投資家が売り出す

十分利益になった！
利益確定売りしよう！

一般投資家が参加し始める頃には、トレンドの終了が近づく

この段階から、新聞やメディアで強気に取り上げられ期待からバブルを形成し始めます。

先行投資家はこの段階で売り出し、やがてトレンドの終了が近づきます。

主要トレンドには3段階ある まとめ

- 1 **トレンドの3段階**
- 2 **トレンドの始まりの段階** | この段階での買いは避ける
- 3 **本格トレンドの段階** | 通常この段階から買っていく
- 4 **トレンドが終わる段階** | 期待からバブルを形成し始め、トレンド終了が近づく

先行投資家による買い始め

これ以上悪材料はないかな？
そろそろ買っていいかな？



先行投資家が売り出す

最近景気もいいみたいだし
買ってみようかな？



多くの投資家が参加し始める

これなら安心して買えるぞ！
買いだ！買いだ！



5. 平均は相互に確認する

平均は相互に確認する とは？

どのような状況であれば本格トレンドと判断できるのか知りましょう

- ・ 1つの通貨でも様々な視点の参加者がいるので、平均価格から相場の強弱を見る
- ・ 他通貨間や他の指数など、取引する通貨に相関性の高いもので相互に見比べる

1つの分析ではなく、複数の分析から総合的にトレンドを判断する

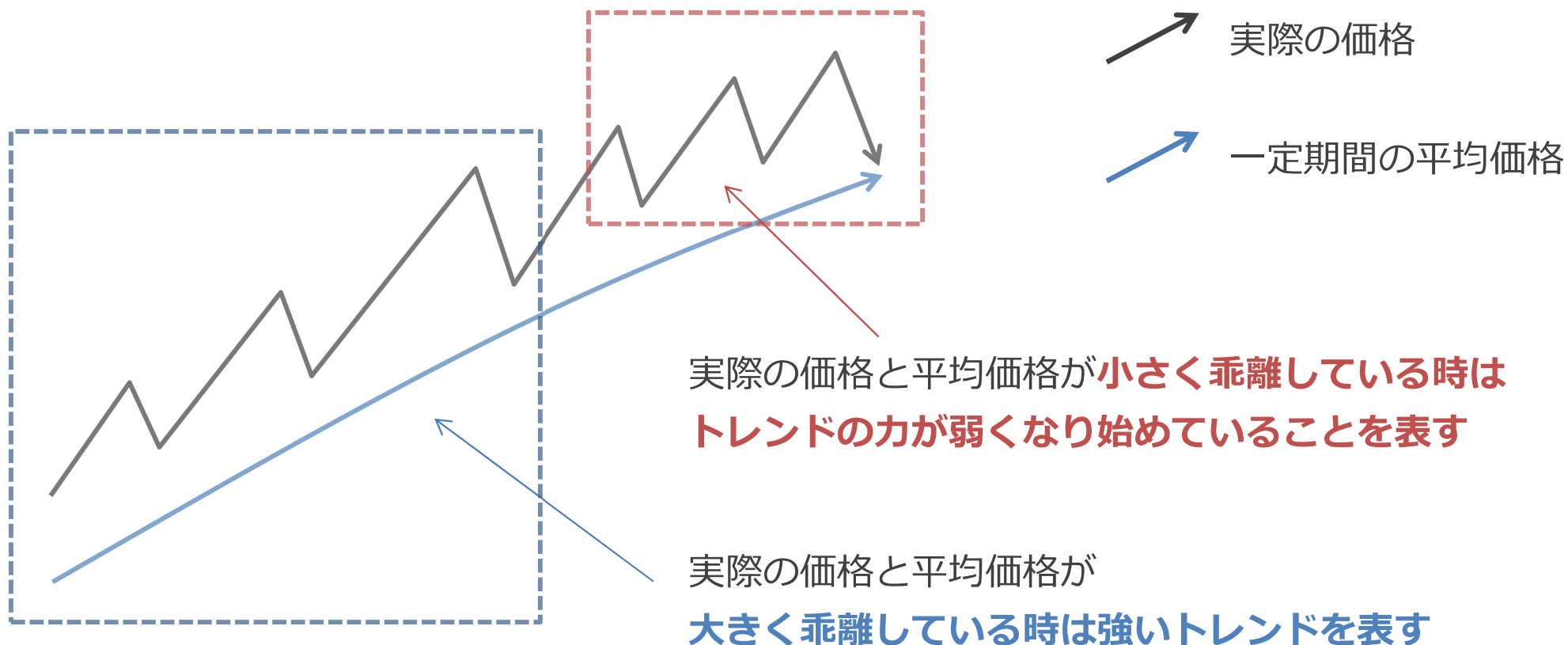
ドルは本格トレンドみたいだけど
他通貨や他の指数も一緒かな??



同じ? or 弱い?



5 - 1. 平均価格は相場の強弱を表す



実際の価格と平均価格の位置関係で強弱を判断する

実際の価格が一定期間の平均価格より上にあれば、それだけ今の価格が平均価格を大きく上回る程の上昇をしてきていますので、相場の強さを確認することができます。

この平均価格を表す指標に「移動平均線」というものがあります。※「トレンドフォロー」を参照

5 - 2. 平均価格は複数で見ると精度が高い

◎ トrendと言える



3つの移動平均線が
同じ方向を示している

× トrendと言えない

3つの移動平均線が
同じ方向を示していない



トレンドは、複数の移動平均線から確認する

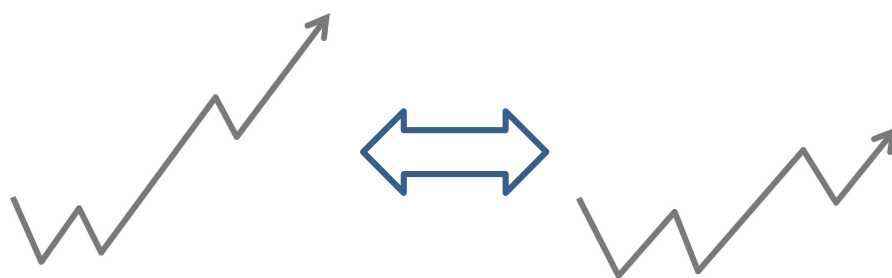
複数の移動平均線が同じ方向を示している場合は、実際の価格が複数の一定期間の平均価格より上に位置しているので、少なくとも3種類それぞれの期間中ではすべて強い地合いであると判断できます。

5 - 3. 他通貨との見比べ

ドル円を取引する場合は、クロス円やドルに相関性の高い通貨を見比べる

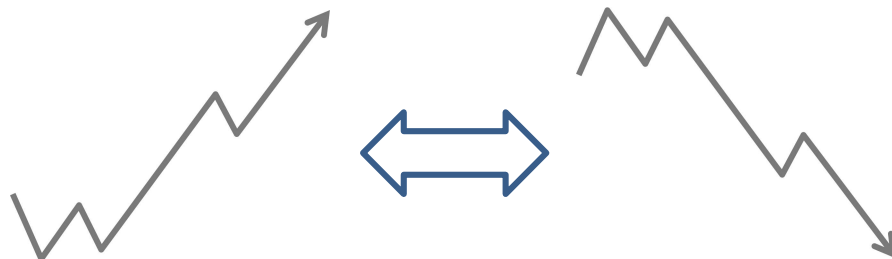
※ クロス円とは、米ドル以外の通貨と円の組み合わせの通貨ペアのこと

クロス円



他の通貨の上昇は弱いから
ドルだけの一過性のトレンドで
終わるのかな？？

ユーロ/ドル



ユーロ/ドルも下落しているし
本格トレンドっぽいな！

※ ドル円とユーロドルは逆相関の関係

5 - 4 . 他の指数との見比べ

ドル円を取引する場合は、ドルに相関性の高い指数や金利を見比べる

※ 為替は日本以外の株式市場や金利、債券など様々な要因が影響し合い動く

株式指数

ダウ工業株30種 [NYダウ]	米国の代表的な銘柄30社の平均株価
ナスダック総合指数 [NASDAQ]	ナスダックに上場している約5,500銘柄の加重平均
日経平均225 [NK225]	東証一部に上場する約1700銘柄うち225銘柄の平均
シカゴ日経先物 [CME]	CME取引所で取引される日経平均の先物

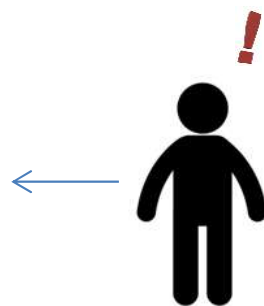
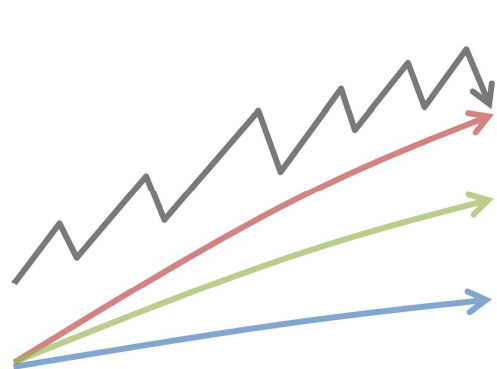
金利、債券

政策金利	中央銀行が民間銀行に融資する際の金利
米10年国債	米国財務省が発行する満期10年の国債

各指標は右のURL先にて確認できます → <http://jp.investing.com/markets/>

平均は相互に確認する まとめ

- 1 平均価格は相場の強弱を表す | 実際の価格と平均価格の位置関係で強弱を判断する
- 2 平均価格は複数で見ると精度が高い | トrendは、複数の移動平均線から確認する
- 3 他通貨との見比べ | ドル円の場合、クロス円やドルに相関性の高い通貨を見比べる
- 4 他の指数との見比べ | ドル円の場合、ドルに相関性の高い指数や金利を見比べる



価格が3期間の平均より上にいるぞ！
これならトレンドと判断できるな
他の通貨や指数はどうか？？

ドル円を取引するなら
ドルに相関性のある
通貨や指数もチェックするとベター



ユーロドル



NYダウ



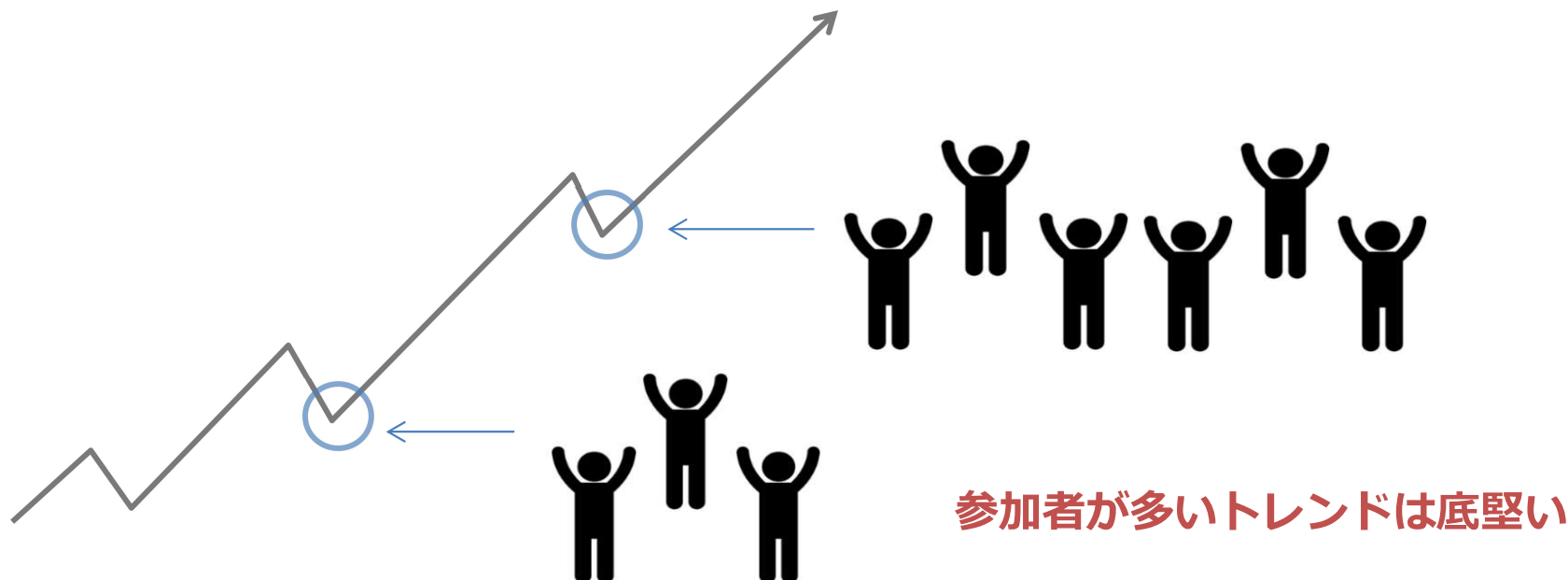
6. トrendは出来高からも確認する

トレンドは出来高からも確認する とは？

出来高から、継続しやすいトレンドなのかどうか判断しましょう

- ・ 出来高とは、売買取引が成立した量のこと
- ・ 出来高が多ければ、参加者の多さを表すのでトレンドは継続しやすい

出来高の増加を伴った上昇こそトレンドと言える



6 - 1. 出来高の確認方法

出来高は以下の4通りで確認することができる

- ① 使用しているFX会社のチャート上で出来高を表示させる
- ② クリック365 [取引所FX] の出来高で確認する
- ③ 為替先物取引の出来高で確認する
- ④ 出来高の代替として、テクニカル指標を使用する

FXの個人取引はFX会社との1対1の取引なので、世界中の全取引の集計が難しい

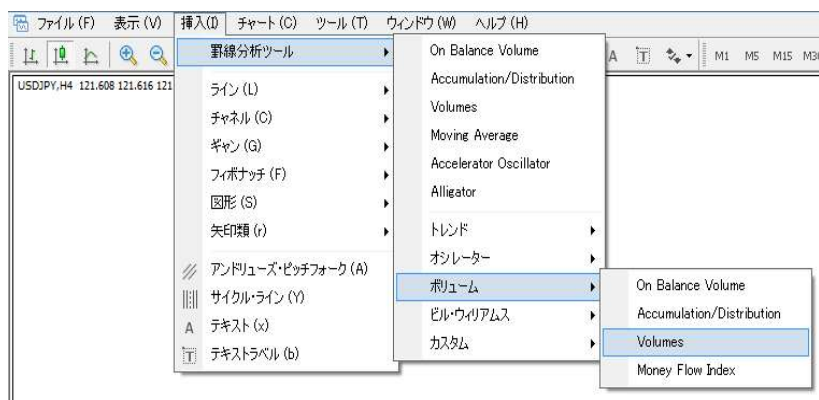


為替取引は本来出来高を確認することはできない

為替取引は1日で莫大な取引量になるのもあり、統計が難しく正確な出来高を確認することができません。そこで、代替的に大まかな数字として上記3つで出来高を確認します。

6-2. FX会社のチャート

① 使用しているFX会社のチャート上で出来高を表示させる [MT4の場合]



罫線分析ツールでVolumesを選択

チャートの下に出来高が表示される

多
↑
↓
少



FX会社のツールに、出来高を表示させる機能があれば表示できる

FX会社によっては表示不可の場合もあり、また、出来高の数値がそのFX会社内で集計できる範囲に限られたり、取引が成立した量で出来高を計算していない、など問題は多少あります。

6-3. くりっく365

② くりっく365 [取引所FX] の出来高で確認する

- ・東京金融取引所のHPから、以下の順に進むと出来高を確認することができる
ホーム>マーケットデータ>推移表：出来高推移>取引所為替証拠金取引

	取引所為替証拠金取引(くりっく365)							
	2015.04	2015.03	2015.02	2015.01	2014.12	2014.11	2014.10	
米ドル/円	878,865	1,127,692	1,118,345	1,500,373	2,333,677	2,026,153	<u>1,553,466</u>	← 取引数量 [枚]
	(39,948)	(51,259)	(55,917)	(71,446)	(101,464)	(101,308)	(67,542)	
ユーロ/円	299,759	392,351	288,894	377,310	205,071	320,618	265,284	← 1日単位の平均
	(13,625)	(17,834)	(14,445)	(17,967)	(8,916)	(16,031)	<u>(11,534)</u>	
英ポンド/円	137,131	123,796	123,407	194,592	202,228	277,616	250,812	
	(6,233)	(5,627)	(6,170)	(9,266)	(8,793)	(13,881)	(10,905)	
オーストラリアドル/円	386,585	327,772	367,244	427,069	372,952	567,159	651,750	
	(17,572)	(14,899)	(18,362)	(20,337)	(16,215)	(28,358)	(28,337)	

※ 出典：東京金融取引所HP

くりっく365は、月単位の出来高なら確認できる

くりっく365は通常のFX取引 [相対取引] とは違い、取引所取引になり注文を取引所を通して取引するので、出来高の集計が可能になります。ただし、月単位でしか確認できません。

6-4. 為替先物取引

③ 為替先物取引の出来高で確認する

- ・ CME GroupのHPから、以下の順に進むと出来高を確認することができる

Home> Trading> FX> Majors> Japanese Yen Futures> Volume [※ドル円の場合]

Japanese Yen Volume



← ここで通貨選択

※ 出典：CME GroupHP

為替先物取引所からも出来高を確認できるが、先物取引の理解が必要になる

CMEは、米国のシカゴにある先物取引所のことです。シカゴ・マーカント取引所の略です。

先物取引の出来高でも、相場のエネルギーの確認ができますので参考程度に見ましょう。

6-5. テクニカル指標

④ 出来高の代替として、テクニカル指標を使用する



出来高の代替として、相場の強弱を表すテクニカル指標を使う

前述までの3通りと違い、出来高から相場の強弱を判断するのではなく、一定期間の価格の値動き率から今の相場の強弱を判断します。

トレンドは出来高からも確認する まとめ

- 1 **出来高の確認方法** | 為替取引は本来出来高を確認することはできない
- 2 **FX会社のチャート** | FX会社のツールに、出来高を表示させる機能があれば表示できる
- 3 **くりっく365** | くりっく365は、月単位の出来高なら確認できる
- 4 **為替先物取引** | 先物取引の理解が必要になる
- 5 **テクニカル指標** | 出来高の代替として、相場の強弱を表すテクニカル指標を使う

